

経済建設委員会レポート

有害鳥獣捕獲の充実を

**補助金
107万円**

熊本市及び大津町における連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結

質問 熊本市との連携メリットはあるが、町単独事業を行う場合の考え方はどうなつているのか。

回答 地産地消の推進や都市と農村の交流促進事業などは、熊本市を含めた近隣17市町村が連携協力しながら取り組む。

28年度予算

土地改良区の合併状況は

質問 合併に向けた状況はどうなつているのか。

回答 また、各土地改良区管内の施設も老朽化しており、今後どう進めるのか。

回答 合併案を各土地改良区の総代会や総会で説明している段階である。合併後、幹線水路や用排水路、取り入れ口の堰の改修計画が必要となる。



遊休農地

遊休農地の現状と今後は

質問 遊休農地のアンケート調査結果を受けて、現状と今後の町の対応や再生不可能な農地の取り扱いはどうするのか。

回答 遊休農地42ha、再生不可能な農地16haで、昨年より1・6ha増加。

貸付希望者は、農地中間管理機構へ預ける予定。

回答 遊休農地42ha、再生不可能な農地16haで、昨年より1・6ha増加。また、再生不可能な農地に対する県の指導は、非農用地判断の方向ですが、違法転用になる場合もあり、慎重に判断し対応する。

り、町の地域協議会の地域計画に基づき各経営体を支援する事業など、議会にも相談しながら進める。

質問 有害鳥獣に対する捕獲や農家等の自衛対策の電気牧柵等の設置での対応にも限界がある。

より一層の被害防止のため、捕獲補助額の増額を検討すべきではないか。

回答 有害鳥獣捕獲隊の27年度、現在の実績は、イノシシ56頭、シカ4頭、カラスなど29羽である。捕獲隊の経済的負担と手間を考えると捕獲補助の増額を検討する。

TPP関連対策予算は

**補助金
814万円**

質問 TPP関連対策で、町の新年度予算に変化があるのか。

回答 直接、TPP関連の予算はありません。

現在、3つの大きなTPP関連対策の国の事業予算がある。

海外販路拡大の今後は

**販路拡大費
200万円**

質問 台湾への海外販路拡大事業は、どんな取り組みをするのか。

回答 地域経済活性化推進事業で、からいも等の農産物の販路拡大、百貨店での物産フェア、海外観光客誘致のための案内板やパンフレット作成、台湾旅行社の招致事業の開催で、1000万円を申請している。



台湾で特産品販売

大津町議会だより No.76
平成28年7月1日発行

岩戸の里の現状と今後は

**維持管理
874万円**

質問 岩戸の里の現状と今後の事業展開はどうするのか。

回答 また、譲渡の計画もあるが、補助金返還などの問題はないのか。

工業用4号井戸新設へ

**委託費等
4049万円**

質問 新設の4号井戸の全体事業費は、いくらか。

回答 概算金額で、井戸の設計、工事費約4000万円、施設設計費約1700万円、工事費1億2200万円程度になる。

上井手に水車公園整備

**整備費
5500万円**

質問 上井手の景観整備で、進入路、階段整備や維持管理費も含め、個人の家の問題もあるので、どのような計画で進めるのか。

回答 災害が発生した場所であり、老朽化した建物を壊し、人が集まる観光より、歴史を残すような場所として、上井手の水利を使って、水車のあるミニ公園として整備する。



門出2号線整備地



水車公園計画地

あけぼの団地2棟の改修

**工事
4億1200万円**

質問 あけぼの団地改修はローテーションで行うのか。また、家賃で、建設費は取り戻せるのか。

回答 26年度策定の公営住宅長寿命化計画に基づき改修。順番は、同意率100%から実施。

家賃の値上がり分と団地の利用を20年間延長しますので、工事費と家賃がおおむね同額となる。

企業誘致の支援充実

質問 企業ガイドブック印刷は、ホームページとリンクしているのか。

回答 門出2号線（大津駅南口から中学通りまでの線路沿い）の整備による60台の駐車場の活用はどう考えているのか。

回答 パークアンドライドについて協議し、駅利用者の駐車場として活用を考えていきたい。



町道猿渡線



あけぼの団地

水洗化率はどうか

**維持管理
3249万円**

質問 農業集落排水全体の水洗化率はどうなっているのか。

回答 工事は24年で終了し、矢護川83%、錦野79%、杉水、平川地区75%が接続している。

水洗化の促進は、高齢者、一人世帯の増加で、接続が厳しい状況にある。

**測量委託
3000万円**

町道の拡幅、歩道整備

質問 町道猿渡線と杉水大津線の道路改良計画はどうなっているのか。

回答 都市再生整備計画の補助事業での対応となり、新年度で測量するよう変更。猿渡線は山側の拡幅、杉水大津線は片側に歩道設置を予定。

**下水道使用料徴収の根拠
は**

**徴収委託
1941万円**

下水道使用料徴収の根拠

質問 使用料徴収委託で、単

価が122円から159円と増額になつた理由はなにか。また、徴収委託に水道メーターアー器の交換費用も含まれるのか。

回答 大津菊陽企業団との契約で、職員給与、検診、納付書郵送、口座振替、車両の燃料費やメーターアー器交換、修繕費等の費用に、下水道の比率をかけて算出。毎年変動するが、今回、メーターアー器交換が多く増額となつた。

総務委員会レポート

熊本市及び大津町における連携協約の締結

消費生活相談の体制は！

質問 現在の消費生活相談の体制はどうになっているのか。

回答 現在は、菊陽町と提携を結んでおり、相談日は、大津町が火曜日、菊陽町が木曜日となっている。

質問 熊本市と連携する事により、熊本市で開催される相

回答 談日にもいけるようになる。熊本市にも行けるよう

DVの相談体制は！

質問 大津町にもDVの相談窓口はあるのか。

回答 人権推進課で相談を受けており、福祉課や子育て支援課、包括支援センター等と連携して対応している。

質問 熊本市にあるDVシェ



※大津町は震災のため現在中止しています

回答 ルターが使えるという事が、現在でも、菊池の福祉事務所を通して熊本市のDVセンターや母子生活支援施設など状況に応じて対応している。今後は、直接、熊本で相談ができるので、早期に安全確保などの対応ができるようになる。

質問 公職選挙法が改正され、新しく有権者となる18歳、19歳の方が、今年の春に引っ越し越して、旧住所地で投票ができるよう

18歳選挙権

一般会計予算

回答 おおづ広報をスマートホンやタブレットPCなどで全国どこにおいても見ることができのあるアプリ「i広報誌」を導入する考えはないのか。

質問 おおづ広報をスマートフォンやタブレットPCなどで全国どこにおいても見ることができることを考えている。

今年の春、引っ越しされる方へ

(別添1)

進学や就職などで引っ越ししたら住民票を移しましょう！



進学や就職などに伴い、実家を離れる方は、引っ越し先の市区町村へ住民票を移す必要があります！上下水道やゴミ処理、道路・公園の整備など、住民生活に欠かせない役割は、住んでいる市区町村が担っています。

今年の夏の参議院選挙は、選挙年齢の引下げにより、18歳、19歳の皆さんも投票できる見込みですが、選挙権行使するためにも忘れずに住民票を移しましょう！

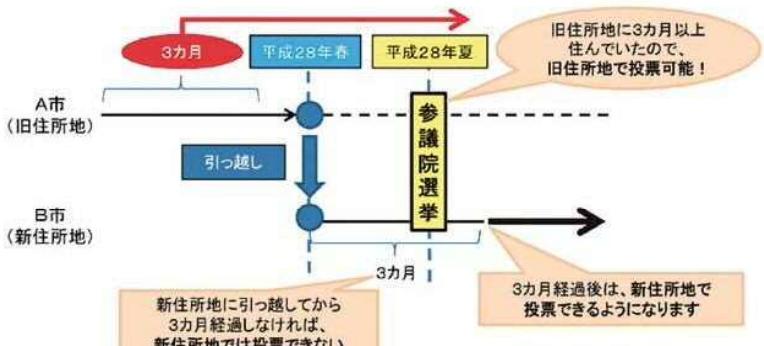
今年の春に引っ越しをされる方は注意が必要です！

選挙で投票する場所は、原則として住民票のある市区町村です。

しかし、今年の春に引っ越しをする場合、今年の夏の参議院選挙に、新住所地で投票することができない可能性があります。

安心してください！引っ越ししても旧住所地で投票することができます！

今回、公職選挙法が改正されたことによって、新しく有権者となる18歳、19歳の方が今年の春に引っ越ししても、旧住所地に3ヶ月以上住んでいた場合、夏の選挙には旧住所地で投票できます！



※新住所地で投票するためには、新住所地に転入届をした日から参議院選挙の公示日(選挙期日の少なくとも17日前)前日までに3ヶ月以上住んでいる必要があります。

※詳しくはお住まいの市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

今年の夏の選挙へ、Let's 投票！！

具体的な投票方法は次ページへ！



引っ越し先に住民票を移す際は、市区町村窓口での「マイナンバー通知カード」「マイナンバーカード」「住民基本台帳カード」の住所変更の届出もお忘れなく！

質問 参議院選における、町内の2つの高校での期日前投票の計画はどのようになっているのか。
回答 両校を午前と午後に振り分け、半日ずつ期日前投票所を設置する。

交通安全・防犯対策

質問 カーブミラーは何ヶ所設置するのか。
回答 防犯灯は何基設置する。

質問 参議院選における、町内の2つの高校での期日前投票の計画はどのようになっているのか。
回答 両校を午前と午後に振り分け、半日ずつ期日前投票所を設置する。

質問 合併60周年記念事業の中、台湾との国際交流事業は、町内の全ての小学校を対象にできないのか。
回答 双方とも実行委員会で検討するが、5月開催の国際交流事業については、既に美咲野小学校が対象となつてないのか。

質問 記念式典の日程はいつなのか。
回答 町村合併の日が8月1日なので、8月最初の土・日のどちらかを予定している。

質問 ポイントの利用方法を充実させて、健康に役立つ商品や商品券等に交換できるよ

質問 防犯灯のLED化は何ヶ所にするのか。
回答 中部地区に500ヶ所を予定している。

質問 交換場所の選定はどのようにしているのか。
回答 通学路を取り替えている。

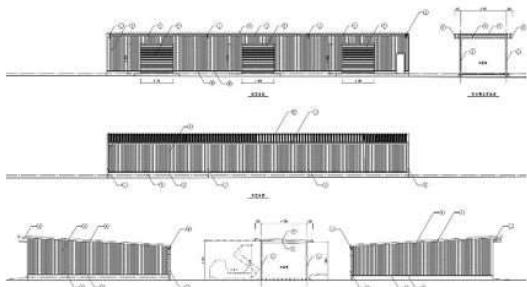
質問 防犯灯のLED化は個人でおこなう活動を推進していくべきではないか。
回答 この制度はボランティア活動の推進を目的に作られた制度なので、貯まつた「水」は各種団体等の活動資金として寄付できることが特徴くなっている。

質問 地域づくり活動は、増加傾向にあるが、地域通貨としての流通はあまり見られず、個人で得た通貨は、団体や老人会、こども会などの登録団体に寄付されるケースが多い。そこで、通貨制を廃止して、ポイント制に切り替え、制度の簡素化を図る見直しを進めていく。

質問 楽善地区に防災備蓄倉庫を建設する計画だが、現在の備蓄体制はどうになっているのか。
回答 真木、矢護川、菊阿中跡、役場、中央公園それに、今回整備する楽善の倉庫の6ヶ所に備蓄していく。

質問 何を備蓄するのか。
回答 食料、水、毛布、土嚢、発電機などを備蓄する。

| 運行日 | 毎日（日曜・祝祭日も運行） | |
|-------------------------------------|-----------------------------------|-------------|
| 片道1人当たり 利用料金 | 利用できる地区 | |
| 150円 | 灰塚区 | |
| 200円 | つじ台区・町区・下町区・中島区寺崎・岩坂区阿原目 | |
| 250円 | 高尾野区・源場区・大林区駅上組（国道57号沿い） | |
| 300円 | 新小屋区・下猿渡区・御所原区・桜丘区 | |
| 400円 | 護東区・御願所区・米山区 | |
| 500円 | 真木区・古城区 | |
| | 町中心部行き | 上記地区行き |
| 1便 | 7:30~7:45 | 10:30~10:45 |
| 2便 | 9:00~9:15 | 12:00~12:15 |
| 3便 | 10:30~10:45 | 14:00~14:15 |
| 4便 | 12:00~12:15 | 16:00~16:15 |
| 予約時間 | 前日 午後3時~午後9時 当日 午前6時15分~迎車1時間前 | |
| ※予約をしていないと、利用できませんのでご注意ください。 | | |
| ※タクシーは遅れる場合がありますが、出発時刻には必ず待機してください。 | | |



防災備蓄倉庫完成予想図

乗合タクシーの運行状況は！

質問 公共交通の空白地域には乗合タクシーが運行されているが、バス停まで500m弱の地域の高齢者は、バス停まで歩かなければならない。そのような状況をどのように考えるか。
回答 空白地域の基準である500mについては、どれくらいの距離が妥当であるか検討したい。また、公共交通機関の利用が困難な方には、外出支援サービスという制度もある。

質問 公共交通の空白地域には乗合タクシーが運行されているが、バス停まで500m弱の地域の高齢者は、バス停まで歩かなければならない。そのような状況をどのように考えるか。
回答 空白地域の基準である500mについては、どれくらいの距離が妥当であるか検討したい。また、公共交通機関の利用が困難な方には、外出支援サービスという制度もある。

文教厚生委員会レポート

熊本市及び大津町における連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結

教育部 図書館

質問 連携協約に菊陽町と合志市が入っていないが、大津町に入るメリットはあるか。

回答 菊陽町と合志市は熊本市と隣接しており、影響が計り知れないとして参加しないという。大津町は検討、協議をしていく。締結すれば、熊本市立図書館や森都心プラザ図書館も利用できるようになり、メリットはある。

28年度予算



掲揚台東側

室小学校
掲揚台東側階段設置工事
29・9万円

社会資本総合整備総合交付金事業（南部地区）
8485万円
(内 国県支出金)
(3394万円)



野外活動研修センター

社会資本総合整備総合交付金事業（北部地区）
850万円

子育て支援課

質問 締結すると、病児保育の利用料などは、設定の仕方が決まっているのか。

回答 連携協約の利用者負担金については、熊本市と協議をしており、各市町村に案が示されている。今後、熊本市と協議を進める予定。当初予算是熊本市の案で計上している。



駐車場整備地

大津南小学校
駐車場整備工事
232・2万円



小学校玄関

学校教育課
大津東小学校
玄関屋根改修工事
110・2万円

大津北中学校
駐輪場増設工事
950万円



プールサイド

護川小学校
ポンプユニット改修工事
268・3万円

美咲野小学校
プールシャッター設置工事
62・7万円



公園整備計画中

質問 都市再生事業（南部地区）についての具体的な計画を聞きたい。

回答 南部地区交流広場として観光交流、地域住民の活動拠点、緊急避難場所として活用整備を進める。

生涯学習課

質問 現在、生涯スポーツの指導で機器の取り扱いや説明をしているが、団塊の世代の退職が進み運動を中心とした分の健康・体力の維持、広く健健康向の高まりを目指す声に応えるためにも、専門的知識と経験、実績を有する団体に委託を行い、健康・体力づくりの更なる向上のため、利用者に対して、指導や個別の相談への対応ができる団体を委託することにした。

自転車通学生の増加による、駐輪場の不足を補う。

質問 アメリカでは人工芝の充填剤に発がん性物質が含まれ、健康被害が増えていると聞くが、運動公園多目的広場の人工芝張りについてどのように考えているか。

回答 国際がん研究機関の調査によると、施設によつては人工芝に古タイヤを粉碎した黒ゴムチップを充填剤として撒いてあり、その粉塵が肺に入り影響をうけた可能性があるといわれている。多目的広場の充填剤は温度抑制が可能で発がん性のない高分子有機化合物のポリマーチップを予定している。

学校給食センター

子育て支援課

大津保育園

質問 炊飯委託となつた、経緯と内容について問う。

回答 当初は有利な補助金で給食センターの建設を検討したが対象外で補助金が使えず、炊飯委託や増改築により、今後も増えると想定される食数を賄う予定。教育委員会としては、今後も給食センター建設については慎重に検討していく。炊飯委託の内容は熊本県学校給食会に委託する。

室小学校校区学童保育施設建設工事他

（内　国県支出金）
7226万円
（3299万円）

大津保育園太陽光設置工事他

（内　国県支出金）
4435万円
（1200万円）

付けており、これに基づく実地調査を明確にし、条項に整理する。

質問

福祉有償運送の具体的な内容を問う。また、福祉タクシーとの違いは。

回答

福祉タクシーはタクシーなど許可を受けた業者が

質問

対象となる。福祉有償運送は、身体障害者や要介護者で、ひとりでは公共交通機関を利用することができない移動制約者を対象に、自家用車などで輸送ができるように、陸運局に申請して行えるようにする。

回答

無償民間移譲の目的は、職員の雇用の安定を図り、子供が安心して生活できる環境を整えることである。

住民福祉部　福祉課

質問 若草学園の無償譲渡についての経緯の説明を求める。

回答 無償譲渡の理由として、国の補助を受けて整備したものであり、有償譲渡すれば、補助金の返還が必要となる。

無償民間移譲の目的は、職員の雇用の安定を図り、子供が安心して生活できる環境を整えることである。

質問

付けており、これに基づく実地調査を明確にし、条項に整理する。

回答

福祉有償運送の具体的な内容を問う。また、福祉タクシーとの違いは。

回答

福祉タクシーはタクシーなど許可を受けた業者が

環境保全課

質問 住宅用省エネシステム設置補助を住民が知るタイミングはいつか。

回答 補助制度を把握している住宅メーカーにより顧客となる住民が、知ることとなる。

回答

変更の周知は前もつてできればいいが、補助金は毎年度主義であり、例年通りとはいえない。新年度予算が通つた後でないと、周知できない。



駐車場整備地



大津保育園

図書館



室小学校校区学童保育施設

質問 大津町における、小学校運動部活動の社会体育移行の進捗状況は、どのようになつてゐるか。また、移行後に経済的負担が少なくてすむ方法を考慮しているか。

回答 平成27年度に校長会、社会体育団体等に県の基本方針や大津町での経過について説明をした。今後も、学校関係者・PTA代表・社会体育団体代表者に説明をしていく。

経済的負担については、部活動活動期の状況と変わらない様に慎重に検討していく。

駐車場用地取得及び造成工事
1681・7万円

質問 大津町における、小学校運動部活動の社会体育移行の進捗状況は、どのようになつてゐるか。また、移行後に経済的負担が少なくてすむ方法を考慮しているか。

回答 平成27年度に校長会、社会体育団体等に県の基本方針や大津町での経過について説明をした。今後も、学校関係者・PTA代表・社会体育団体代表者に説明をしていく。

経済的負担については、部活動活動期の状況と変わらない様に慎重に検討していく。

環境保全課

質問 住宅用省エネシステム設置補助を住民が知るタイミングはいつか。

回答 補助制度を把握している住宅メーカーにより顧客となる住民が、知ることとなる。

回答

変更の周知は前もつてできればいいが、補助金は毎年度主義であり、例年通りとはいえない。新年度予算が通つた後でないと、周知できない。

今後の町の関与としては、基本協定等により、事業計画に基づいた運営を義務

付けており、これに基づく実地調査を明確にし、条項に整理する。